市民フォーラム「東広島の近未来を語ろう」（第４回）

シンポジウム：学生・留学生が地域で学んだ市の魅力と課題

―産業、文化・教育、過疎・過密―

渡部和彦

「広大マスターズ T&G プロジェクト」の一環として、下記のシンポジウムが開催された。以下に概要を紹介する。この事業は、本年度から東広島市の補助事業として、新たに開始された。事業の詳細については、別途紹介する。

開催日時：2022年2月26日 (土) 1時30分～3時30分。 開催場所：広大ミライクリエ (2 階・大会議室)

第 1 部：地域訪問活動の概要紹介 (市内 3 地域：豊栄、安芸津、下見 (西条) を訪問し、研修で得た地域の印象など、3 グループ毎、自己紹介を兼ねて各自が紹介)。

第 2 部：地域の魅力と課題を語る (研修で得た 3 地域それぞれの魅力・課題 など、母国 (故郷) との比較で強く印象に残った文化、産業、歴史など)。

題 3 部：一般参加者含め、総合討論。学生 1 名は、マレーシア留学の為、オ ンライン参加。市の T&G 担当者、住自協関係者、その他一般参加者から活発な発言あり。

*会場の参加者は、発表学生12名 (留学生6名)、HM 幹事4名、他1名、一般参加者10名。オンライン参加者 HM 約6名。報道関係：プレスネット社。 3グループ毎にスライド使用、全員で研修内容の報告。留学生は英語で発表 (司会者通訳)。 コロナ対策に留意し、無事シンポジウムを終えることができた。